

幕  
名稱

使用セザルナシ、屏風ヲ以テ外交ノ信物ト爲シ、コト、其例甚ダ多シ、以テ我國ノ屏風ノ外國ニ貴重セラレシヲ知ルベシ、

〔倭名類聚抄十四屏障具〕幕

唐式云、衛尉等六幅幕、八幅幕、音莫、和名萬、玖、

〔箋注倭名類聚抄六屏障具〕按、釋名幕絡也、在表之稱也、說文在旁曰帷、帷在上曰幕、玉篇覆上曰幕、周禮幕人注、在旁曰帷、在上曰幕、幕或在地、展陳于上、依之幕、所謂比良波利、即是、與今人所呼幕不同、

〔段注說文解字七巾〕幕、帷在上曰幕、周禮注曰、在上曰幕、幕或在地、展陳於上、疏云、聘禮布幕、官陳幣、亦曰幕、六字、蓋淺人所增、从巾、莫聲、幕各切、五部、按、周禮尚有幄、幄字、鄭云、四合象宮室、曰幄、王所居、亦曰幕、六字、蓋淺人所增、

〔事物紀原八舟車帷幄〕帳幕  
幕人注云、在旁曰帷、在上曰幕、皆以布爲之、說文亦云、然則帷幕亦周制也、歸藏曰、女媧張雲幕而枚、

〔伊呂波字類抄末雜物〕幕帷マ幕  
占神明、雖女媧之世、有幕之名、而其物之興、當自周始也、

〔下學集下絹布〕幕

〔和漢三才圖會三十二家飾具〕幕音莫 和名萬玖 唐音モツ略中  
按、周禮幕人、掌帷幕、在旁曰帷、以布爲之、疏曰、在旁施之、像土壁也、在上曰幕、又謂以幕覆棺、則幕在上、覆張也、然則本朝、帷與幕、相誤、猶甲冑、鋤鍬、而今不改、陣幕、樂屋幕、船幕、屋幕、野幕、喪幕、等數品、有少異、

〔倭訓栞前編二十九〕まく

幕をよむは纏の義なるべし、尋常幕、軍陣幕、家居幕、本式幕などの分あり、音にはあらし、

幕をよむは纏の義なるべし、尋常幕、軍陣幕、家居幕、本式幕などの分あり、音にはあらし、

り、音にはあらし、